

## ヨコハマ市民まち普請事業

### 第1次提案書

注1) 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。

注2) 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。

注3) 添付資料は位置図、現況写真、活用イメージ図、その他資料、各A4版1ページ、余白15mm以上としてください。

提案グループ名	弥生台市有地活用建物における地域貢献施設活用委員会
現在の主な活動内容・活動実績	<p>① 2016年より「2025年問題」にチャレンジする地域の居場所としてコミュニティだんだんを開所。</p> <p>② 令和3年度活動実績</p> <p>*新型コロナ感染拡大に伴い以前より参加者が減少したが延べ8,872名の方が交流。ボランティアさん延べ1,637人。ランチ提供5,532食。学習応援子ども食堂延べ918名。介護予防教室参加者延べ1,915名</p>
提案場所	泉区弥生台
提案名 (25字以内)	世代間交流を目指した持続可能な地域づくり
提案する施設 (どのような施設の提案ですか)	<p>弥生台市有地活用プロポーザルに選定された相鉄不動産の建物における地域貢献施設区画を賃借して、地域の方と共に地域貢献活動を展開したい。</p> <p>① キッチン整備。② 照明、空調整備。③ 教室運営や子供の居場所整備。 ④ ランチやカフェが楽しめるスペースの整備。⑤ 生活困難家庭、フードバンク等の活動の為に冷凍冷蔵庫設置。⑥ 大型モニター設置</p> <p>整備費用の概算額：約 500万円</p>
活用イメージ (提案する施設でどのようなことを行いますか)	<p>① 世代間交流を目指した持続可能な地域づくり</p> <p>*多世代住民とのワークショップを重ね地域課題に挑戦していく。</p> <p>*マルシェ（地域で採れた野菜や花等）</p> <p>*小箱ショップ（ハンドメイド作品の販売）</p> <p>*世代間交流の場（ボードゲーム）</p> <p>② こども達の健やかな育ちを応援するこども達の<b>第3の居場所</b></p> <p>これからの社会を生き抜く力を育むことができる機会と環境の提供</p> <p>*学習応援、相談の場。（参加することで、学校の出席になる）</p> <p>*未就学児から高校生、シニアなどの誰もが集える場</p> <p>*学習応援子ども地域食堂、ファミリー食堂・学習応援</p> <p>*生活困難者、片親子育て世代を対象としたフードバンク活動・フードパントリー</p> <p>*こども110番の家</p> <p>④ ランチ・カフェ運営（7品目以上のランチ）</p>
提案の背景（なぜ提案をするのか、地域のニーズや課題、生かしたい地域の魅力等に触れて説明してください）	<p><b>高齢者の現状</b></p> <p>*泉区は、75歳以上の後期高齢者の割合が市内18区の中で5番目に高い。</p> <p>*新橋、中川地区は市の平均より高齢化率が高い。</p> <p>*泉区では、5年間で要支援認定者が524人増えている。</p> <p>現在、横浜市介護予防事業者として、週5日教室を実施していますが、あと4名で教室が満員になる状況です。</p> <p><b>こども達の現状</b></p> <p>*全国の状況によると不登校児196,100人、自殺者415人、ヤングケアラー17人に1人</p> <p>*泉区での不登校児 約3,000人</p> <p>子ども食堂を7年間実施してきた。若い子育て世代の親がこども達の地域活動</p>

	に関心を持ち、今年度、子育て世代ママが中心になりファミリー食堂を新規事業として立ち上げた。そのことにより地域活動に関心を持ち、活動していきたいとの意見があり、より発展し持続可能にしていくために新たな拠点が必要である。
目指す地域の将来像（提案を実現することで、どのような地域にしたいと考えますか）	・子育て世代を軸に置いた多世代交流ができ、互いに尊敬し成長していく場にしたい。①こども達の成長に伴ったライフステージが変化していく中で、地域で切れ目のない支援をし、こども達やその家族が孤立せず安心して暮らせる地域となることを目的とする。②妊娠中から、乳幼児、小中学生、高校生、子育て中の親御さん、シニアの世代が集える居場所を目指す。③地域の中で、自分の居場所を見つけ地域の方と共に地域課題にチャレンジしていく事から「助け合い支え合い育む」素敵な大好きな街を目指す。④活動を通して次世代の担い手を育てていく。
整備時の協働（つくるときに連携する仲間や活用する地域資源注4）に触れて説明してください）	・現在横浜市介護予防・生活支援事業者として活動。泉区役所、いずみ野地域ケアプラザ、泉区社会福祉協議会と連携して取り組んでいますので、整備時にも相談し、連携しながら進めます。 ・コミュニティだんだん運営推進メンバー、賛助会員、会員、住民と協働して棚、花壇、レイアウト、活動プログラムを作成します。
運営時の協働（運営するときに連携する仲間や活用する地域資源注4）に触れて説明してください）	・新橋小学校の絵本の読み聞かせの仲間や、PTA仲間、定年退職を迎える、学校の先生、保育士、介護福祉士、社会福祉士、栄養士、保健師等の人材が支援を申し出ている。 ・学習応援・こども地域食堂、ファミリー食堂は、中川地区地域福祉保健計画に基づき共催で実施。そのこともあり、新橋小学校、岡津小学校、西が岡小学校とも連携している。 ・横浜市介護予防・生活支援事業を実施することにより、家賃が捻出できる。 ・地域の農産物の寄付がある。 ・こども食堂を運営しているので、神奈川県福祉こどもみらい、全国むすびえ等からの助成金が得られる。
その他提案について特にPRしたい点を記入してください。	・地域の居場所として地域の方と共に歩んだ7年間の実績があり、地域貢献施設を運営していくためのノウハウを備えている。 ・マネジメント能力の実績があり、地域の方や地域組織、企業との連携がある。

注4)「地域資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例・地域のPTAから協力を受けられそう。・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例・整備に必要な材料を安く入手できそう。・整備に必要な建設機械を安く借りら
- 「カネ」の例・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。・バザーなどで資金を集められそう。

整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
相鉄不動産	プロポーザル応募時点ですでに取り組み内容を説明しご理解をいただいている。賃借の要望について申し入れ済みで、前向きに検討していただいている。 地域の居場所として共に連携をし、地域課題と一緒に取り組んできた。まち普請申請についても、今後相談して進めていく予定。

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者（会社や行政機関も含む）

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報含まれていません。

## 位置図



提案場所  
泉区弥生台

現況写真





窓

窓

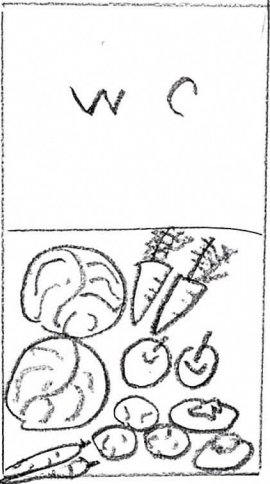
窓



教室



下駄箱





## 活動写真



**ファミリー食堂**  
子育て中のママたちが地域活動に関心を持って始めた事業です。

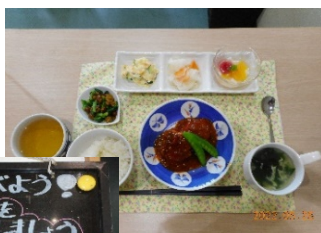


**学習応援・こども食堂**  
7年を迎えました。  
こども食堂の居場所になっています。



**市介護予防事業 B事業**  
コロナ禍、ここだけは継続して出席して下さった方が、たくさんいました。身体を動かし、大いに笑い心も身体も元気いっぱいです。

**コミュニティは花盛り**  
地域のボランティアさんが、いつも持って来てくれます🌸



**フェリスのコンサート**  
生演奏で心も身体もリフレッシュ。

